

スポーツ経営学科、来春一期生卒業

広島経済大学 報

発行所
広島経済大学
広島市安佐南区祇園
五丁目37番1号
郵便番号731-0192
電話番号(082)871-1000(代)
ホームページhttp://www.hue.ac.jp/

- 2面 興動館プロジェクト平成26年度の主な活動記録
- 3面 インターンシップ報告/随想
- 4面 岡本ゼミ本出版/広経大三大祭典
- 5面 私の就職活動体験記
- 6面 平成27年度推薦入試結果報告/学生募集要項

スポーツ経営学科開設4年目の成果

一期生喜びの内定報告

スポーツ経営学科は、スポーツビジネス界で活躍する人材の育成と、スポーツを通して地域社会の発展に貢献することをめざして平成23年4月に開設された。平成26年度には全年度が揃う「完成年次」を迎え、来春にはいよいよ第一期生が社会へと羽ばたいていく。ここではスポーツ経営学科4年次生の就職内定状況と学生たちの成長について紹介する。

4年間で目を見張る成長

「スポーツ王国・広島」の地域性を活かして、プロスポーツ経営学科では、スポーツチームや地域の方々と交流し、積極的に取り組んできた。その経験は、学生たちを大きく成長させた。スポーツイベント会場で

ポーターや地域の方々の市場調査の実施や、マンチェスターユナイテッドのサッカーチームの運営に携わるなど、一流のスポーツ選手を支えるスポーツビジネスやスポーツマネジメントに直接触れる機会にも恵まれた。また、スポーツ関連企業へのインターンシップや個別研修、アメリカでのスポーツビジネスの研修旅行などにも、学生たちは積極的に参加している。一期生をはじめとする学生たちのこのような取り組みは、企業からの評価も高い。



スポーツ経営学科教員とキャリアセンター連携による就職活動出陣式。1期生サポートの一環

平成27年度からスタートする新カリキュラムでは、国内外の最先端のスポーツビジネスの現場でインターンシップに挑戦できるほか、国内のプロスポーツチームやスポーツ先進国への視察も豊富に設けられる予定だ。

学びの魅力 学生の声

現在、プロバスケットボールチームでの



陸上競技部寮(仮称)着工(来春3月25日完成予定)

尾方監督の 想いを聞く

平成26年9月より、安佐南区祇園で陸上競技部寮(仮称)の建設が始まった。平成27年3月25日の竣工を予定している。

建物は3階建てで、1階に共同スペースとしてミーティングルーム、食堂、大浴場などを完備。2・3階は2人部屋20室を設け、合計40名まで収容できる施設となる。

寮の建設計画は、平成24年5月に陸上競技部(駅伝)の監督に就任した尾方剛監督の就任当初から強い希望で実現した。「日々のトレーニングとともに、競技に必要な肉体的な管理も選手にとっては大切な要素です。陸上競技部には一人暮らしをしている学生も多いため、寮生活を通して食生活から改善し、強いフィジカルを備えた選手を育てたいと思っています。そして、



陸上競技部寮(仮称)(平成27年3月完成予定)

「打てる球は全部打ちに行く」という積極打法で、ソフトバンク日本一に貢献した柳田悠岐選手(経営学科 平成23年3月卒業)がプロ野球ドラフト会議にて福岡ソフトバンクホークスから2位で指名。福岡での愛称は「ギータ」。プロ入り4年目にルスタールスターゲームに初選出され MVP を獲得。更には日本シリーズ優勝を果たし外野手部門でゴール

本学卒業生 福岡ソフトバンクホークス 柳田悠岐選手 大活躍



柳田悠岐選手 (C)SoftBank HAWKS

就職活動 好調な出だし

平成23年4月のスポーツ経営学科開設から4年目を迎え、4年次生からは就職内定の報告が続々と届いている。11月18日の時点で、就職活動に取り組む50名のうち、48名は内定を得ている。スポーツ関連企業には、(株)広島東洋カーブ(株)カブ・野球スクール運営(株)ムラヤマ(スポーツイベントの企画)。(株)あさひなどへ内定しているほか、フィギュアスケートインストラクターの道へ進む学生もいる。また、その他

の一般企業では、(株)広島銀行、(株)伊予銀行、九州旅客鉄道(株)、日新製鋼(株)、中国木材(株)などへの内定の報告が届いている。経済学や経営学も学べる同学科の強みで公務員をめざす学生も多く、うち6名が採用試験に合格し、消防吏員、警察官となる。

同学科では先輩がいないことで就職に対する不安を感じさせないよう、スポーツ経営学科の教員が「就職サポートチーム」を立ち上げ、キャリアセンターと連携しながらスポーツ関連企業などの情報収集・提供に努めてきたことも、好調な成果の後押しとなった。

うだ。こうした経験を、2期生以降のよりよい就職サポートへつないでいけるよう、これからも教職員が一丸となって学生を支えていく。

日本スポーツマネジメント学会 第7回大会開催

日本スポーツマネジメント学会第7回大会が11月29日(土)・30日(日)の2日間約150名の参加者を迎える。本学で開催された。メインテーマとして「スポーツが地域をひらく」を掲げ、1年生から4年生まで約25名の学生スタッフが、受付や会場の運営、記録係などとして関わった。



特別講演をされた宮本恒靖氏(元サッカー日本代表)と受付担当の学生スタッフ

興動館プロジェクト 平成26年度の主な活動記録

今年度もさまざまな興動館プロジェクトが国内外での活動に精力的に取り組んでいる。ここでは、カンボジア、中国、ハワイ、インドネシアでの現地活動に臨んだ4つのプロジェクトをピックアップして紹介する。

クメール語の副読本で カンボジアによりよい教育を



カンボジアの小学校で授業をするリーダー今原さん

「カンボジア国際交流プロジェクト」では、平成20年より「戦後日本の復興」をテーマとしてクメール語の副読本の作成に取り組んできた。今年度はこの副読本の改訂に取り組んでいる。平成26年9月には、カンボジアの5つの州で小学校や教員養成学校を訪問し、副読本へのニーズ調査、手洗い・歯磨きなどの衛生教育の実践指導、日本で寄付を募った文房具の配付などを行った。なかでも副読本へのニーズ調査では、現地の教員から「日本の戦後からの復興過程（特に教育分野）についてもっと詳しく知りたい」「現在の副読本は子どもが一人で読むには内容が難しい」「学校に行く必要性を伝えてほしい」などの声が聞かれたという。カンボジアでは、家庭の手伝いをするために学校に通うことができない子ども

中国内モンゴル自治区で 植林活動に意欲



苗木を植樹する学生たち

平成26年8月25日から30日まで、中国植林プロジェクトの学生6名が中国内モンゴル自治区カンチカで植林活動を行った。現地での活動は今回で8度目となる。5年前に新たに作り、地元の村民と共同管理している「広島経済大学の森」に、モンゴル松100本、ポプラ50本を植えたほか、これまでに植えた苗木の成長率なども調査した。現地で活動に取り組んだ出原優紀さん（経済学科3年・広島県/向原高校出身）は「昨年植えたモンゴル松は約8割が順調に成長していました。一方、

若旅促進プロジェクト 「若旅in山口」「北陸カレッジ」に達成感

若旅促進プロジェクトでは、山口県の企業と観光地を巡る「若旅in山口」や、福井県の魅力を発見し旅行会社にツアー企画を提案する「北陸カレッジ」などを実施してきた。また、10月には「日韓交流イベント」として広島で韓国の学生とともに朝鮮通信使の歴史を学び、呉市下蒲刈町で開催されたお祭り「朝鮮通信使再



舞台上でダンスを披露する学生たち

ハワイと広島をつなぐ 歴史を学び、伝える



日本の文化を紹介する授業の様子

広島市とハワイ州・ホノルル市は姉妹都市であり、広島県内からハワイへ多くの人々が移民として渡った歴史がある。こうした歴史や、互いの文化を若者世代に伝え友好関係を深めていくことが、広島ハワイ文化交流プロジェクトの大きな目的である。9月には5名の学生がハワイ島での活動に取り組んだ。現地では、2泊3日のホームステイを体験したほか、ハワイで活躍する広島県出身者へのインタビューや現地の高校生たちに日本文化を紹介する授業などを行った。

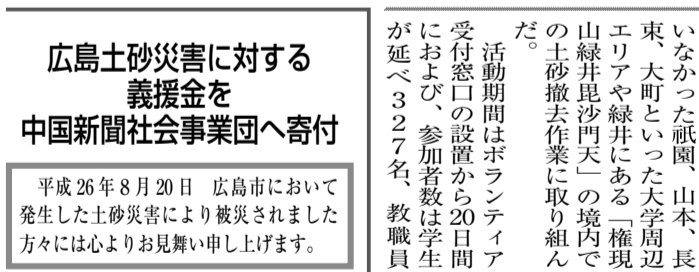
プロジェクトのリーダーを務める香川和明さん（経済学科3年・広島県/可部）は「プロジェクトの目的は、現地の生活向上への貢献」を目指し、インドネシアのガジャ・マダ大学と連携して「フェアトレード活動（*特産品を使った商品開発をし、公正な価格で買い付け、販売する活動）」に取り組んでいる。オリジナル商品として、その地域で織られる伝統的な布「テヌンリック」を使用し、ポーチなどを開発しており、平成26年9月にはインドネシアのジョグジャカルタでフェスティバルを開催

高校出身）は、「ハワイで活躍されている方々はとても行動力に溢れ、周囲の人を巻き込んで楽しんでいる姿が印象的でした。彼らの姿を日本の学生にも伝えたいと思います」と現地で体験を振り返った。今回の活動の様子

インドネシアの伝統的な織物で オリジナル商品を開発

インドネシア国際貢献プロジェクトは、「貧困地域に住む人々の生活向上への貢献」を目指し、インドネシアのガジャ・マダ大学と連携して「フェアトレード活動（*特産品を使った商品開発をし、公正な価格で買い付け、販売する活動）」に取り組んでいる。オリジナル商品として、その地域で織られる伝統的な布「テヌンリック」を使用し、ポーチなどを開発して

し日本文化紹介と商品の広報を行った。プロジェクトのリーダーである和原平さん（経営学科3年・広島県/高陽高校出身）は「フェスティバルでは、テヌンリックのさまざまな使い方を紹介しました。子どもから大人まで多くの方に興味を持ってもらうことができ、フェ



特産品テヌンリックの理解を深めるためのクイズで盛り上がる子どもたち

子ども達を守るプロジェクト 広島市安全なまちづくり功労表彰受賞

11月5日、広島市「安全安心」市民の集いにおいて、「子ども達を守るプロジェクト」が「広島市安全なまちづくり功労表彰」を受賞した。大学近隣の広島市立祇園小学校で実施しているガードボランティアや下校サポートを中心とした防犯活動を、9年間におよび毎日継続的に実施していること



表彰状を手にするリーダー藤川佳紀さん

とが評価された。「子ども達を守るプロジェクト」リーダーの藤川佳紀さん（経済学科3年・東京都/東京高校出身）は「自分たちの活動が広島市から認められて嬉しいです」と喜びを語った。

土砂災害でも発揮された人間力

平成26年8月に発生した広島市北部の土砂災害において、本学の学生たちが災害ボランティアとして活躍した。ここでは、その活動の様子を伝える。



地域の方々と共に作業するボランティア学生たち

平成26年8月20日に安佐南区および安佐北区で発生した土砂災害の復旧支援として、本学では8月23日から学生や教職員をボランティアスタッフとして安佐南区災害ボランティアセンターへ派遣した。また、9月1日からは学内にボランティア受付窓口を設置し、より多くの学生により安全にかつ効率的にボランティアに従事してもらえよう組織化。個人または団体クラブ、ゼミなど）に対してボランティアの募集・受付を開始。2日からは、ボランティアの手が行き届いていなかった祇園、山本、長束、大町といった大学周辺エリアや緑井にある「権現山緑井毘沙門天」の境内での土砂撤去作業に取り組んだ。

活動期間はボランティア受付窓口の設置から20日間におよび、参加者は学生が延べ327名、教職員

150名、他大学55名にのぼった。ボランティア窓口の設置を推進した根本伸悦准教授（スポーツ経営学科/興動館プロジェクトセンター長）は、「多くの学生がボランティアに参加し、現場ではリーダーとなった作業指示を出すなどの役割を積極的に担ってくれました。彼らの姿に、本学が目指す『興動人』の育成への大きな手応えを感じました」と熱く語った。

災害発生直後からボランティア活動に参加した立山大貴さん（経営学科3年・広島県/三次青陵

ラジオで伝えた被災現場の「今」
興動館プロジェクト「F Mハムスター」は早期からラジオでの「情報発信」に取り組んだ。

副リーダーである上崎大地さん（メディアビジネス学科1年・広島県/広島可部高校出身）は、「全国メ

ディアが取り上げていない場所や地域の被害状況などをコミュニティFMらしく情報発信できたいと思います。最初、被災した方々の気持ちや、被災地での取材活動に悩むこともありました。しかし、『ラジオ』という手段を使い被災された方々の求めている情報を発信し、不安な気持ちを少しでも軽くするお手伝いが自分たちFMハムスターのボランティアだと感じ、真摯に取り組むことができました」と思いを語った。

広島土砂災害に対する 義援金を 中国新聞社会事業団へ寄付

平成26年8月20日 広島市において発生した土砂災害により被災されました方には心よりお見舞い申し上げます。

本学では、広島県大規模土砂災害に際し、学生・教職員・同窓生を対象に義援金を募り、9月12日（金）に中国新聞社会事業団に計348,901円を手渡した。義援金のうちには、仙台フィルハーモニー管弦楽団メンバーから届けられた6万円が含まれる。（3年前に開催された、本学主催の東日本大震災チャリティコンサート出演メンバーからの寄付）



中国新聞社会事業団へ義援金を寄付

挑戦と成長の日々

インターンシップ報告

インターンシップで実社会に触れ、貴重な体験や経験を積み、新たな目標を持った学生たちの報告を紹介する。

インターンシップⅠ(国内)
研修先／株式会社 広島銀行



経済学科3年 坂内 琢也さん
広島県 忠海高校出身

研修で就活への意識を高める

私は以前から銀行の仕事に興味があり、お金の貸し借り以外のような業務があるのか銀行の内側を自分自身の目で見てみたいと思いインターンシップに参加しました。



ビジネス情報学科3年 日 美沙希さん
広島県 忠海高校出身

インターンシップⅠ(国内)

研修先／株式会社 八天堂

仲間との連携の大切さを美談

研修で一番印象に残っていることは、インターンシップ参加者機の一つである銀行業務の内側を知る体験ができたことです。端末を使った通帳作りや、窓口業務の模擬体験をし、仕事への興味をより深めることができました。また、他大



八天堂工場内の様子

美味な八天堂では、お客様に対してどのような姿勢で仕事に取り組んでいるのか興味があり、研修先として選びました。工場研修では、

インターンシップⅡ(海外)

研修先／PT. Fumakilla Indonesia



経済学科3年 水口 直也さん
広島県 星槎国際高校出身

多角的な視点で課題解決に挑戦

私は「フマキラーインドネシア」でのインターンシップで、開発、生産、営業、マーケティングなどさまざまな業務を通して、準備や会場準備も行い、ピッチの芝刈りや重いサッカーゴールを何度も移動させる重労働も経験しました。プロジェクト意識を持って働く

NIBES

平成26年度NIBES・年次総会は6月29日から7月1日の間、モスクワにおいて開催された。10カ国の代表が参加し、新たにロシア・グテリオリオ・パーラス大学（ブラジル）及び延世大学（韓国）の加盟が認められ、総会は成功に終わった。



NIBES 加盟国の代表者たち

まず、サザンデンマーク大学のアスカガード教授（NIBES 執行部長、理事）が「Culture and Global Marketing—Or Why Do Indians Do Yoga」というテーマで、NIBESの役割として大学院後期課程の大学院生や若手教員の研究を支援することが重要であると述べ、次年度から本格的に大学院生や若手教員による研究発表を行い、論文出版

UNGL (西日本学生リーダーズ・スクール)

平成26年9月9日から11日までの3日間、「学生リーダーズ・サマースクールin愛媛」に本学学生9名が参加した。学生たちは、野外レクイエーションを通じて、変化する状況への対応力やリーダーシップを磨いた。



学生リーダーズ・サマースクール参加者たち

さまざまなビジネススキルを学びました。研修は英語で行われることが多く、日常生活以上のレベルが求められるのでとても苦労しましたが、私も会社の一員であることを意識して取り組むよう努めました。問題をあらゆる角度から捉え、解決を図っていく考え方を習得できたのは、何よりの成果です。これらのことを活かして、かねてか

も考えていることを発表し、今回の注目すべき新プログラムの提案の一つに、各大学の持つ既存のサマー・スクール・プログラムを連携・交流企画するという世界では例のないNIBES独自の学生交流プログラムを試みがある。これは、3つの既存のサマー・スクール・プログラムを連携し、3つの異なる国で続けて勉強するというアイデアである。具体的な企画は来年度の総会で発表することになった。

その他にも、教員交流促進プログラムとして、NIBES Faculty Teamsという教名で構成する教員チームを設置し、カリキュラムの国際化のための特定科目（例えば、Business Cultures in Asia）についてNIBESに依頼があれば、教員チーム（韓国、日本）が、

保護者会秋季役員会開催

平成26年度保護者会秋季役員会が、出野保護者会長をはじめ66名内保護者（顧問37名）の出席のもと、11月25日広島ガーデンパレスにおいて開催された。この役員会は、保護者会規約第11条により、保護者会総会の代行となるものである。



保護者会秋季役員会の様子

役員会では、出野会長、石田理事長（名誉会長）の挨拶に続き、前川学長（名誉会長）から教育改革の代表的なものとして、平成27年度入学生より英語授業を行うことでの質を高めたいことなどの説明があった。続いて、柳川学務センター部長から、再試験、進級制度等カリキュラム改革について、また学生諸活動について、報告。沖胡教育・学習支援センター課長

随想

教育に携わる仕事に就いて30余年、この活動はどの深みを見せてくれることか。そんなときは思わぬ見直ししてしまう。面白い教室やキャンパスにおける

「教育の喜びと奥深さ」

ビジネス情報学科教授 高岡義幸 教授

ものにも留まらないので限りがない。さらに教育の成果は、どれがどこでどのように生きてくるのか分りにくいだけに、どしどし感じる。しかし人を育てる仕事にはこの世界ならではの発見や、他では味わえない無上の喜びもある。

学生と接していると己の視野の狭さに気づかされることがある。たとえば、学

生が他人には言いにくい重荷を抱えていたことを卒業後に知ったときには、それを知らずに接して来た己の行動が恥ずかしくなる。また、平素は頼りなげに見える学生が、ゼミ旅行などの旅先で思いもかけぬ心の深みを見せてくれることがある。そんなときは思わぬ見直ししてしまう。面白い教室やキャンパスにおけるものにも留まらないので限りがない。さらに教育の成果は、どれがどこでどのように生きてくるのか分りにくいだけに、どしどし感じる。しかし人を育てる仕事にはこの世界ならではの発見や、他では味わえない無上の喜びもある。学生と接していると己の視野の狭さに気づかされることがある。たとえば、学



高岡義幸 教授

平成26年度前期学位記授与式挙行



学位記を授与される卒業生

から、日本語ライティングセンター開設等学生支援について説明が行われた。川村キャリアセンター部長から、10月末時点での内定状況が76.9%（昨年度比アップ）であること、上重入試・広報戦略室長からは、平成27年度推薦入試について志願者アップとの報告が行われた。また中村奨励館副館長からは、プロジェクト受賞状況を始めた各プロジェクトの活動報告が行われた。最後に木村総務部長から、今年度の新規事業として実施している「朝食補助（100円朝食）」について詳細なデータを基に報告があった。続いて出野会長より次年度も継続実施したい旨の提案があり、全員異議なく承認され役員会を終了した。

役員会終了後の懇親会で、役員・顧問及び教職員による意見交換が活発になされた。前川功一学長は「いくら優良企業であっても利益を追求するだけの企業は尊敬も感謝もされません。また個人レベルでは、高学歴で成績優秀というだけでは人々から尊敬も感謝もされたいでしょう。これからは企業も個人もどれだけの世のため、人のために貢献をしたかによって、評価される社会に向かっていくと思います。私は皆さんが社会に出るような仕事に従事することに喜びを感じる人になってほしいのです。そうすることによって皆さん自身も大きく成長すると思います」と激励した。卒業生たちは新たな門出の祝福を受け、式は緊張の中にも和やかな雰囲気の中を終了した。

岡本ゼミナール

元日本兵らの証言集出版

第二次大戦中にオーストラリア・カウラの捕虜収容所...



カウラ本表紙

書籍名:『学生が開いたカウラ捕虜収容所 日本兵脱走事件』...

「全学ゼミ対抗スポーツ競技大会」を開催



完成した本の出来上がりを見る岡本教授とゼミ生たち

10月16日、「平成26年度全学ゼミ対抗スポーツ競技大会」を開催した。



ソフトボールの試合の様子

目で、それぞれの競技でゼミ生同士が協力し合い、優勝を目指し、各会場は大きな盛り上がりを見せた。

- ソフトボール (優勝) 岡本ゼミ(準優勝) 福居ゼミ (ソフトバレーボール) (石田記念体育館) トーナメント1 (優勝) 濱田ゼミ(チームK)・(準優勝) 濱田ゼミ(チームA) トーナメント2 トーナメント2 (優勝) 西村ゼミ(チームB)・(準優勝) 西村ゼミ(チームA)

私のゼミナール 雑感

69

重野 裕美

「重野さん、本当は何がしたいの?」学生が、この言葉を何度も恩師から言われたことを覚えています。

「本当は何がしたいの?」



ゼミ生の誕生日をサプライズで祝うゼミ生と重野助教

「本当は何がしたいの?」この問いは「自分にとっての幸せとは何か?」...

学生たちによる 広経大三大祭典

広島市豪雨災害の一助として各イベントで義援金を募集

定期演奏会 10/25

10月25日、第47回定期演奏会Light Music Concertが開催された。



マイク片手に会場を盛り上げる学生ほか

11/1・2 経大祭

11月1日・2日の両日、第47回経大祭が開催された。



応援団演舞~大学祭1日目オープニング~



ミスターコンテスト in 経大祭開催



ゲストライブに集まった観客

興動祭 11/23

11月23日、「第9回祇園・興動祭」が開催された。



イルミネーション点灯



興動祭実行委員長挨拶

本学学生がプロバスケット リーグの選手に契約登録

10月3日に行われた記者会見にて、日本プロバスケットボールリーグの準リーグとなるTKBbjチャレンジャーリーグに新規参戦する広島チーム「広島サン・スターズ」の発表があった。



4区を走る 堀尾 和弥 選手

7位49秒11位【女子4x100リレー】出場【松尾紗也可】第26回出雲全日本学生選抜大会出場【シンクス】岡本義崇【ダブルス】

大学選抜駅伝競走 台風のため中止▽秩父宮賜杯第46回全日本大学駅伝対校選手権大会20位 5時間41分53秒



中島社長(左から3番目)と富岡選手(背番号14番)

サークル戦績

陸上競技部 天皇賜盃第83回日本学生陸上競技対校選手権大会【女子100m】出場【松尾紗也可】第69回国民体育大会【男子走幅跳】藤原駿也

CIRCLE・INFO!



4年後の全国大会をめざして

女子ハンドボール部

平成26年中四国学生ハンドボール選手権秋季リーグの女子II部リーグで優勝することができました。

はまだまだ少なく、試合に活かすノウハウもありませんでしたが、一人ひとりが積極的に意見を出し合い、工夫しながら練習や部活動の運営をすることで、「自ら進んで取り組む」ことの楽しさを実感...

活動日・時間/月・水・木・金・土(平日17:30~、土10:00~) 場所/石田記念体育館3階 アリーナ

私の就職活動体験記

夢に向かって一直線!

就職先 株式会社広島東洋カープ



スポーツ経営学科 4 年 岡信 衿香さん
広島県 / 広島皆実高校出身

「絶対に夢を諦めない」という力になり、内定獲得まで頑張ることができました。入社後は、マネジメント力と英語力を高めていきたいと思っています。日本のプロスポーツ界が海外でも人気を獲得し、選手たちの活躍の場が広がるように支えていきたいと思っています。

本気で夢をめざそう

就職先 株式会社エフエム愛媛



メディアビジネス学科 4 年 仲夫 砂川さん
愛媛県 / 伯方高校出身

ラジオ局で DJ をするというのが中学生の頃の夢でした。また、地元である愛媛で働きたいという思いと、地元で愛されるラジオ局ということもあり、株式

一度決めたら、迷わない

就職先 株式会社サタケ



経済学科 4 年 秋友 涼志さん
愛媛県 / 伊予高校出身

就職活動で一番苦労したことは、スケジュール管理です。参加したい企業の説明会や、面接の日程が重なることも多く、どちらを優先するか迷うこともありましたが、そんな時は、自分が目指す企業像を自分自身で思い描き、どちらがより志望度が高いかを考えて選ぶようにしていました。「一度決めたら迷わない」と、自分の信念を貫いたことも、自分が目指す企業に内定をいた

キャリアアセンターをフル活用

就職先 日本郵便株式会社



経済学科 4 年 上尾 亮太さん
山口県 / 高水高校出身

学内で開催される本学学生を対象とした合同企業説明会では、自分が興味をもっている業界や企業だけでなく、さまざまな企業の話や、将来の選考が増えたと、先輩たちの就職活動の体験談も、とても参考になりました。面接では極度の緊張で自身をアピールできず、悔しい思いをしたこともありましたが、ゼミの先生方との模擬面接を積極的に活用し、面接への苦手意識を克服することができました。

必要なのは「自信」

就職先 キヤノンシステムアンドサポート株式会社



情報科学学科 4 年 大岡 達也さん
広島県 / 廿日市西高校出身

就職活動は思った以上にお金がかかります。そのためには勉強の合間にアルバイトもしなければならず、プレッシャーもありました。そんななかでも、自分の趣味の時間や友人と過ごす時間を大切にし、オン・オフをしっかりと区別した生活で就職活動を行いました。就職活動でうれしかったことは、面接で「コミュニケーション能力」が評価されたことです。自分が伝えたいことを明確にし、落ち着いて話せたことが良かったのだと思います。また、3 年次生に取得した「サービスマスター」の知識は

公務員への就職支援充実

キャリアアセンターでは、警察官、消防吏員、市役所職員などの公務員をめざす学生のための支援プログラムを設けています。4 月に開催する「公務員ガイダンス」は 1 年次生から参加できる。また、各種公務員試験に向けた受験対策講座や試験直前前の総仕上げ合宿なども開催しており、入学時から公務員試験の合格まで支えていく。こうした支援を活用して公務員の職に就いた学生は多く、今年も喜びの声が届いた。今年の公務員試験では 26 名の学生が合格した。



警視庁への内定が決まった竹田俊彦さん

「Logicaal Decision」を 2 年次に履修。筆記試験でも必要知識を蓄えていることも役に立ちました。本格的に公務員試験対策ができる「Logicaal Decision」は、公務員向けの各種支援プログラムを活用して、夢を実現してほしい。

「辛くても笑顔」を面接に活かす

就職先 株式会社山口銀行



経営学科 4 年 高松 ひかりさん
広島県 / 広島商業(県立)高校出身

私は憧れの銀行への就職を決めることができました。就職活動に取り組み始めた頃は、「金融業界は自分には難しい」と決めて諦めていました。しかし、キャリアアセンターの方に、「高松さんは、銀行の仕事に向いていると思う」と背中を押され、挑戦してみようという思いが湧きました。面接で心がけたことは笑顔です。部で鍛えた「辛くても笑顔」をモットーに、どんなに緊張していても笑顔を保つことができました。

年間延べ345社参加

学内合同 企業説明会実施



熱心に採用担当者の話を聞く就活生たち

平成 26 年 10 月 6 日から 8 日の 3 日間で、既卒者ならびに 4 年次生を対象とした学内合同企業説明会(キャリアアセンター主催)を本学において開催した。平成 26 年 2 月より第 1 回学内合同企業説明会が始まり、今回で 10 回目の開催となる。これまでに延べ 345 社の企業が参加し、概要や採用スケジュール、選考内容などについて詳しい説明があった。参加企業のほとんどに本学学生の採用実績があり、今年度は延べ 1,473 名の学生が参加。内定のチャンスに近づける大事な就職支援プログラムの一つである。

学内で開催される本学学生を対象とした合同企業説明会では、自分が興味をもっている業界や企業だけでなく、さまざまな企業の話や、将来の選考が増えたと、先輩たちの就職活動の体験談も、とても参考になりました。面接では極度の緊張で自身をアピールできず、悔しい思いをしたこともありましたが、ゼミの先生方との模擬面接を積極的に活用し、面接への苦手意識を克服することができました。

プロジェクトで鍛えた実践力

就職先 イオンタウン株式会社



経営学科 4 年 進藤 聡さん
広島県 / 賀茂高校出身

私が在学中に力を入れて取り組んだことは、興動館 1 階にあるカフェを学生だけで運営する「カフェ運営プロジェクト」です。内定

卒業後は、店舗のイベント企画や運営にも携わることになるので、地域の方々との交流に積極的に取り組んでいきたいです。卒業後は、店舗のイベント企画や運営にも携わることになるので、地域の方々との交流に積極的に取り組んでいきたいです。卒業後は、店舗のイベント企画や運営にも携わることになるので、地域の方々との交流に積極的に取り組んでいきたいです。

平成27年度 学生募集要項

学部および大学院の募集要項を配付しています。お申込みは下記までハガキ・電話・メールなど。
〒731-0192 広島市安佐南区紙園五丁目37番1号
(学部・大学院) 入試課 ☎082-871-1313 / Eメール int-sc@hue.ac.jp
(留学生) 国際交流室 ☎082-871-1002 / Eメール int-sc@hue.ac.jp

■大学院 博士課程前期課程 [一般選抜入学試験(Ⅱ期)]	
募集人員	経済学研究科経済学専攻博士課程前期課程(研究者養成コース・経済学専攻コース)10名(外国人留学生・社会人特別選抜、国外受験者、外国人留学生指定校推薦を含む)
出願期間	Ⅱ期=平成27年1月21日(水)~2月10日(火)【締切日消印有効】
試験日	Ⅱ期=平成27年2月19日(木)・20日(金)
合格発表	Ⅱ期=平成27年2月25日(水)午前10時
【社会人特別選抜入学試験(Ⅱ期)】	
募集人員	経済学研究科経済学専攻博士課程前期課程(修士)(経済学専攻コース)若干名
出願期間	Ⅱ期=平成27年1月21日(水)~2月10日(火)【締切日消印有効】
試験日	Ⅱ期=平成27年2月20日(金)
合格発表	Ⅱ期=平成27年2月25日(水)午前10時
【学内特別選抜入学試験(学部との5年プログラム試験)】	
募集人員	各年次3名程度(外国人留学生を含む)
出願期間	平成27年1月27日(火)~2月5日(木)
選考日	平成27年2月26日(木)
合格発表	平成27年3月3日(火)
■大学院 博士課程後期課程 [一般選抜入学試験]	
募集人員	経済学研究科経済学専攻博士課程後期課程(研究者養成コース)3名(外国人留学生・国外受験者を含む)
出願期間	平成27年1月21日(水)~2月10日(火)【締切日消印有効】
試験日	平成27年2月19日(木)
合格発表	平成27年2月25日(水) 午前10時
■学部 資格スカラシップ推薦入学試験(2期・3期)	
募集人員	経済学部/経済学科・経営学科・ビジネス情報学科・メディアビジネス学科・スポーツ経営学科 若干名
出願期間	平成27年1月5日(月)~1月22日(木)【締切日消印有効】
試験日	平成27年2月6日(金)
合格発表	平成27年2月13日(金)午後3時
出願期間	平成27年2月16日(月)~3月3日(火)【締切日消印有効】
試験日	平成27年3月9日(月)
合格発表	平成27年3月13日(金)午後3時

■学部 一般入学試験(1期・2期)	
募集人員	経済学部/経済学科105名、経営学科100名、ビジネス情報学科25名、メディアビジネス学科25名、スポーツ経営学科25名
出願期間	平成27年1月5日(月)~1月22日(木)【締切日消印有効】
試験日	平成27年2月6日(金)・7日(土)
合格発表	平成27年2月13日(金)午後3時
募集人員	経済学部/経済学科20名、経営学科20名、ビジネス情報学科5名、メディアビジネス学科5名、スポーツ経営学科5名
出願期間	平成27年2月16日(月)~3月3日(火)【締切日消印有効】
試験日	平成27年3月9日(月)
合格発表	平成27年3月13日(金)午後3時
※1期:試験日自由選択・複数学科併願制 2期:複数学科併願制	
■学部 入試センター入学試験(1期・2期)	
募集人員	経済学部/経済学科40名、経営学科40名、ビジネス情報学科10名、メディアビジネス学科10名、スポーツ経営学科5名
出願期間	平成27年1月5日(月)~1月30日(金)【締切日消印有効】
合格発表	平成27年2月13日(金)午後3時
募集人員	経済学部/経済学科10名、経営学科10名、ビジネス情報学科5名、メディアビジネス学科5名
出願期間	平成27年2月16日(月)~3月3日(火)【締切日消印有効】
試験日	平成27年3月9日(月)
合格発表	平成27年3月13日(金)午後3時
※1・2期:複数学科併願制	
■学部 編入入学試験	
募集人員	経済学部/経済学科・経営学科・ビジネス情報学科・メディアビジネス学科・スポーツ経営学科 若干名
出願期間	平成27年2月16日(月)~3月3日(火)【締切日消印有効】
試験日	平成27年3月9日(月)
合格発表	平成27年3月13日(金)午後3時
※要問い合わせ	
■学部 社会人入学試験	
募集人員	経済学部/経済学科・経営学科・ビジネス情報学科・メディアビジネス学科・スポーツ経営学科 若干名
出願期間	平成27年2月16日(月)~3月3日(火)【締切日消印有効】
試験日	平成27年3月9日(月)
合格発表	平成27年3月13日(金)午後3時
※要問い合わせ	
■学部 外国人留学生入学試験(1期・Ⅱ期)	
募集人員	I・Ⅱ期=経済学部/経済学科・経営学科・ビジネス情報学科・メディアビジネス学科・スポーツ経営学科 若干名
出願期間	I期=平成27年1月13日(火)~1月26日(月)【締切日必須】 Ⅱ期=平成27年2月14日(土)~2月20日(金)【締切日必須】
試験日	I期=平成27年2月4日(水) / Ⅱ期=平成27年3月10日(火)
合格発表	I期=平成27年2月13日(金)午後5時 Ⅱ期=平成27年3月13日(金)午後5時
※複数学科併願制	
■学部 外国人留学生公募制推薦入学試験	
募集人員	経済学部/経済学科・経営学科・ビジネス情報学科・メディアビジネス学科・スポーツ経営学科 6名
出願期間	平成26年12月8日(月)~12月24日(水)【締切日必須】
試験日	平成27年1月4日(日)
合格発表	平成27年1月8日(木)午後5時
※複数学科併願制(3学科まで)	

平成27年度推薦入試結果報告

平成27年度推薦入学試験を11月19日に実施した。また、9月には、AO入学試験を実施した。以下の表を入試結果として報告する。

平成27年度AO入学試験結果					
入学試験	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率
AO	20	22	22	5	4.4

平成27年度推薦入学試験結果									
入学試験	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数					合計
				経済学科	経営学科	ビジネス情報学科	メディアビジネス学科	スポーツ経営学科	
スポーツ	35	63	63	20	18	1	2	16	57
特定資格	15	9	9	0	5	3	1		9
文化・社会	10	7	7	2	2	2	1		7
海外経験	2	0	0	0	0	0	0		0
合計	62	79	79	22	25	6	4	16	73
資格スカラシップ(1期)	若干名	7	7	0	6	0	0	1	7

平成27年度推薦入学試験結果							
入学試験	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数			ボーダー
				合計	競争率	ボーダー	
経済学科	55	132	131	93	1.4	138点	
経営学科	50	128	127	90	1.4	138点	
ビジネス情報学科	10	52	52	38	1.4	134点	
メディアビジネス学科	10	27	27	22	1.2	133点	
スポーツ経営学科	10	49	49	29	1.7	146点	
合計	135	388	386	272	1.4		



平成26年6月23日、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会大学連携協定締結式にてフォトセッションの様子

五輪大学連携協定締結式

平成26年6月23日、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会大学連携協定締結式にてフォトセッションの様子。大会の成功に向け、55校が連携協定を締結した。

当日は、組織委員会会長である森喜朗元総理大臣の挨拶から始まり、「開催に向けて大学ができること」をテーマとして、基調講演・シンポジウムが開催された。本学からはスポーツ経営学内海和雄教授、松田亮助教が出席。今後は「学生アスリートの強化・育成」、「事前キャンプ地に活用する施設の提供」、「オリンピック教育に関する講義の開催」、「学生ボランティアの育成」などが大学連携として期待されている。

平成26年度前期資格・能力等表彰者

学部長表彰者	TOEIC(600点以上) 番菟(経営学科4年)、鄧秋農(経営学科2年)
日商簿記検定(2級)吹抜優哉(経営学科4年)、山田賢知(経営学科4年)、松浦公輝(ビジネス情報学科4年)、長廻孝之(経済学科3年)、井上太洋(経済学科3年)、山上翔太(スポーツ経営学科3年)	基本情報技術者試験(松浦公輝)、ビジネス情報学(松浦公輝)
TOEIC(500点以上) 沖井春奈(ビジネス情報学科4年)、松田康汰(経営学科2年)	TOEIC(500点以上) 吹抜優哉(経営学科4年)、山田賢知(経営学科4年)、松浦公輝(ビジネス情報学科4年)、長廻孝之(経済学科3年)、井上太洋(経済学科3年)、山上翔太(スポーツ経営学科3年)

石野亜耶助教が博士号取得	石野 亜耶(助教)
◆広島経済大学研究論集 第37巻第2号(2014年9月)	上田 みどり(教授)、高石 哲弥(教授)、松井 一洋(教授)

学生の皆さんへ
『論集』には先生方の最新の研究成果が掲載されています。最新号は、1号館玄関図書・メディア情報センター等に置いてありますので、各自自由に持ち帰ってください。また、バックナンバーをご希望の場合は、地域経済研究所までください。

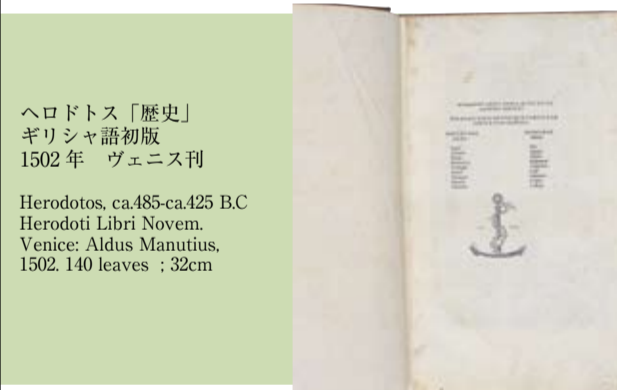
保護者様向けメールマガジン配信中 (通称:HUE(ヒュー)メル)

本学では、広島経済大学の最新情報を月初めにメールマガジンで配信しています。ぜひ、ご登録のうえご覧いただき、広島経済大学および学生たちのことを知る一助にいただければと思います。保護者のみなさまの多数のご登録をお待ちしております。

【配信内容】
・今月の行事
・先月のNEWS&TOPICS
・クラブ&サークル
・HUE知っ得情報 など

【登録は広島経済大学ホームページから】

知の系譜 No.35



ヘロドトスは、紀元前5世紀頃のギリシャの歴史家である。本書を著し、キケロによって「歴史の父」と呼ばれた。彼の生涯について、詳しいことは判っていないが、当時としては比類のない大旅行家であった。本書は、前490年から行なわれたペルシア戦争の歴史を軸に、東方諸国の歴史・風土・伝説、ギリシア諸ポリスの歴史を前479年まで記したもので、主として自らの見聞に基づき、各地の人々の伝承を集成して歴史を構成しようとした。主題のほかに多くのエピソードが入れられ、興味本位になりがちでいわゆる物語風の歴史の域を出ていないが、彼のゆるぎない史的透視力と自ら採録した膨大な知識を豊富に織り込むことによって「歴史の父」たる栄誉を今日なお失っていない。

ヘロドトス以前の歴史家は、単なる年代記録者であったが、彼は資料を歴史的に集め、できる限りその真实性を確かめ、読者に報告すると同時に、アピールするよう物語をまとめた最初の人であった。

館蔵書は、ヴェニス印刷者アルドゥス・マスティウスによって印行されたもの。

学部長表彰者
文章読解・作成能力検定(2級) 水口直也(経済学)



石野亜耶助教が博士号取得
ビジネス情報学部の石野亜耶助教が「ソーシャルメディアを利用した観光支援システム」の論文で博士号(情報科学)を取得した。近年、旅行者が気軽に観光情報を発信する場として、ブログが利用されている。石野助教は、旅行プログラムを構築した。また、石野助教は、抽出した旅行プログラムを利用して、観光支援システムを構築した。

平成26年9月1日付
教育職 渡辺泰弘
人事 昇任